

BOMBER マフラー（限定品）取扱説明書

製品番号 04-02-0024

適応車種	スーパーカブ 110 (JA07-1000001 ~)
	スーパーカブ 110 PRO (JA07-3000001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

このマフラーにはキャタライザーを内蔵し、排出ガスアイドリング規制及び加速騒音認証制度を取得している為、一般公道でご使用頂けます。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。

(説明書内で作業手袋未着用写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。)

◎アルマイト製品は、経年変化により色褪せ等が発生する場合があります。

◎このマフラーはノーマル車両(メーカー出荷状態)で加速騒音認証制度を取得しております。

エンジンパーツ及び駆動系の変更車両等の法規適合証明の出来ない車両に取り付け一般公道は走行出来ません。

◎サイレンサーの使用状況により焼け色が付く可能性があります。

◎このマフラーはタンデム走行が可能な取り回しにしておりますが、パッセンジャーがタンデムステップに正しく搭乗した場合であり、ステップ位置から足をずらす又は、想定外な搭乗姿勢を行った場合、マフラーと接触する可能性があり、履物の損傷又は火傷の原因となります。十分注意して搭乗して下さい。

◎スーパーカブ 110 プロに取り付ける場合、スタンドストッパーが無くなり、センタースタンドとマフラーが干渉します。スーパーカブ 110 プロで使用される場合は、別途センタースタンドストッパー :04-00-0030 をご購入頂くかセンタースタンドを取り外す必要があります。予めご了承下さい。

～特 徴～

○このマフラーは、長年に渡るモンキー / ゴリラの商品開発で得たノウハウを駆使し設計、製造しております。エキゾーストパイプ部には耐食性に優れている SUS304 を使用し車両にマッチングしたパイプを使用しており、サイレンサー部はアルミニウムを使用し、軽量化をはかり内部構造にこだわり、装着時のカスタム感を演出する製品となります。

○近接排気騒音 83 dB

⚠ 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。

(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)

■このマフラーは、進行方向に向かって右側に配置しています。エンジン回転中は不用意に足などをマフラー方向に近づけない様心掛けて下さい。(火傷の原因となります。)

■作業を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋等を着用し手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)

■マフラーを水洗いする時は、必ず冷間時(マフラーが冷えている時)に行ってください。(マフラーのヒビ割れの原因となります。)

■車両を駐停車させる場合は、歩行者等がマフラーに接触しない様、駐車を心掛けて下さい。

■歩行者等がマフラーに接触し火傷又は物的損害を被る可能性があり、又、車イスの人が通れなくなる場合があります。)

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)

■加速走行騒音認証制度は、車両がメーカー出荷時の状態で認証を取得しております。エンジンパーツ交換及び改造している車両に取り付け一般公道で使用しないで下さい。(法規適合証明の出来ない車両に取り付けた場合、違法マフラーとみなされます。)

⚠ 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)

■エンジン回転中は、マフラー出口を絶対に覗かないで下さい。(一酸化炭素中毒、失明等につながる恐れがあります。)

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

■走行前に、必ずバンク角のチェックを行い、そのバンク角以上にバンクさせない様な、走行を心掛けて下さい。(転倒につながる恐れがあります。)

■ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け、近くに危険物、燃えやすい物を絶対置かないで下さい。(火災につながる恐れがあります。)

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶつたりすると、窒息の恐れがあります。)

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

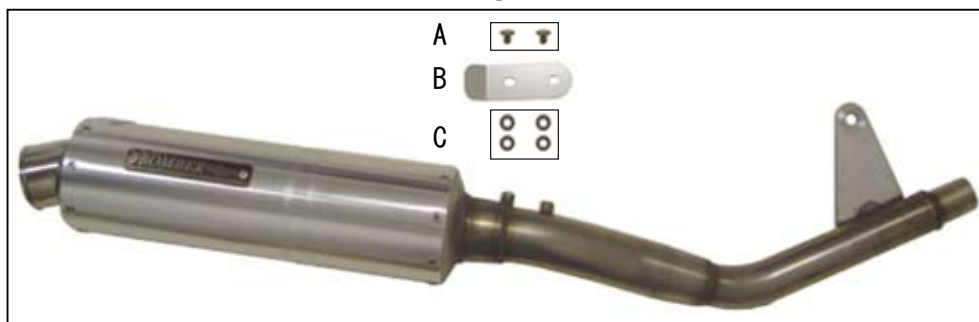
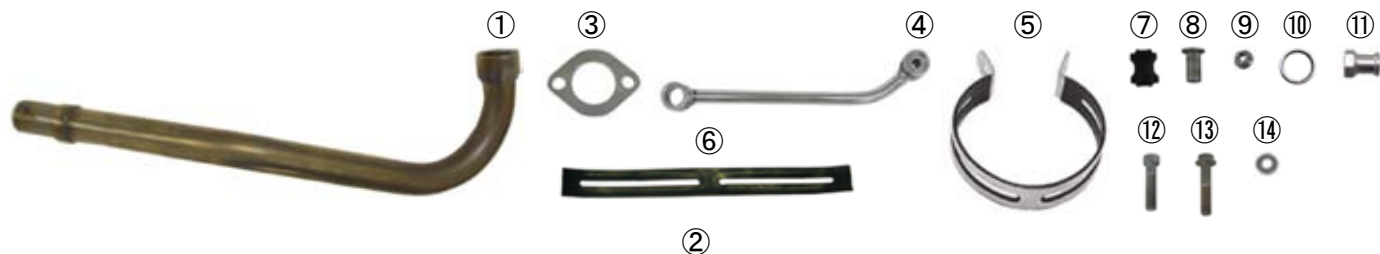
◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1 ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

製品内容



番号	部品名	数量	リペア品番
1	エキゾーストパイプ	1	00-00-1561
2	マフラー COMP.	1	
2-A	バインドネジ 6x10	2	00-00-0265 (4 ケ入り)
2-B	ヒールガード	1	00-00-1581
2-C	プロテクターガスケット	4	00-04-0163 (4 ケ入り)
3	エキゾーストパイプフランジ	1	00-04-0158
4	ステー COMP.	1	00-04-0159
5	サイレンサーバンド	1	
6	バンドラバー	1	00-04-0005
7	マフラーマウンティングラバー	1	
8	マフラーマウンティングカラー	1	
9	フランジナット 8mm	1	00-00-0275 (6 ケ入り)
10	エキゾーストパイプガスケット	1	00-01-0107 (2 ケ入り)
11	ピボットナット (L:29mm)	1	00-04-0004
12	ソケットキャップスクリュー 8x40	1	00-00-0742 (5 ケ入り)
13	フランジソケットキャップスクリュー 8x45	1	00-00-0998 (5 ケ入り)
14	プレーンワッシャー 8mm (特寸)	1	00-00-2930

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。
予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。
※リペアパーツはキット内容と若干、形状等異なる場合があります。
使用につきましては問題ございません。
予めご了承下さい。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

●純正部品取り外し

○水平な場所で車両をしっかりと安定させます。

⚠ 警告：必ず水平な場所で車両を安定させる事。

○作業に適した工具を用意します。

○エキゾーストパイプ部のナット 2 個を取り外します。

⚠ 注意：必ず冷間時である事を確認する事。



○キックスターターアームのボルトを外し、キックスターターアームを取り外します。



○フランジナットを外し、純正マフラーを取り外します。



○右側リアショック上部のキャップナットを取り外し、⑪ピボットナットを取り付け、規定トルクまで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。

ピボットナット

トルク：25 ～ 34N・m (2.5 ～ 3.5kgf・m)



★スーパーカブ 110 プロの場合

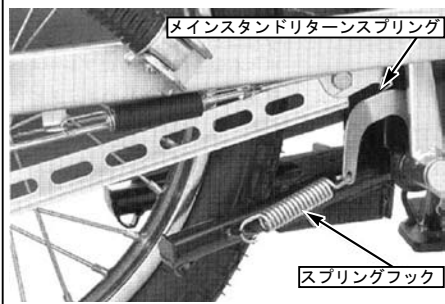
(スーパーカブ 110 プロの場合、純正マフラーにセンタースタンドのクッションゴムが取り付けられています。純正マフラーを取り外す事により、センタースタンドのストッパーが無くなり、BOMBER マフラーと干渉する様になる為、別途オプションのスタンドストッパーを取り付けるか、センタースタンドを取り外す必要があります。)

対応 1

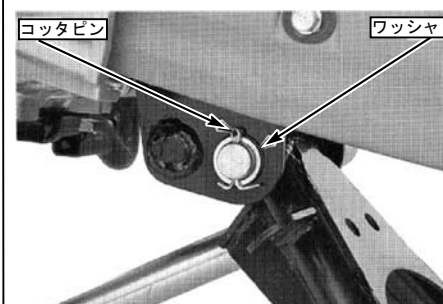
○04-00-0030: センタースタンドストッパーの取り付け要領に従いセンタースタンドストッパーを取り付けます。

対応 2 (センタースタンドを取り外す。)

○メインスタンドリターンズプリング、スプリングフックを取り外します。



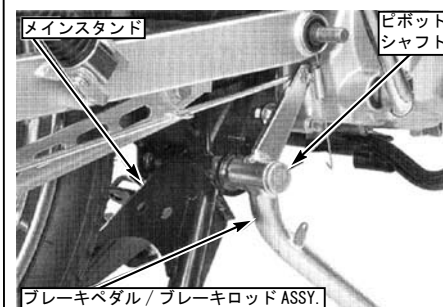
○コッタピン、ワッシャを取り外します。



○ピボットシャフトを抜き取り、ブレーキペダル / ブレーキロッド ASSY.、メインスタンドを取り外し、再度ピボットシャフトを取り付け、ワッシャ、新品のコッタピンを取り付けます。

☆コッタピン

純正品：94201-2150



○エキゾーストポート部の古いエキゾーストパイプガasketを外し⑩エキゾーストパイプガasketを取り付けます。



●マフラー取り付け

○エキゾーストパイプをシリンダーヘッドエキゾーストポートに差し込み、③エキゾーストパイプフランジを使用し、純正ナット 2 個を用いて取り付け、仮締めします。

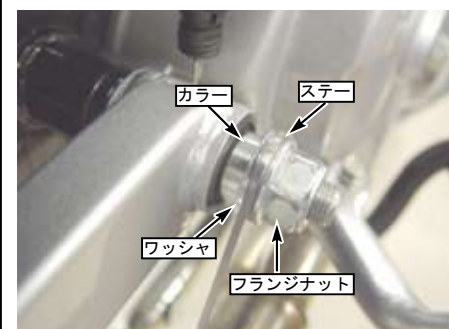


○写真を参考にまずステー COMP に、⑦マフラーマウティングラバーを取り付け、⑧マフラーマウティングカラーを取り付けます。先程取り付けした⑪ピボットナットに④ステー COMP、⑫ソケットキャップスクリュー 8x40 の順に仮止めします。

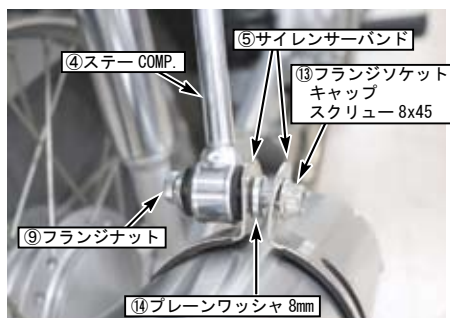


○②マフラー COMP. の接続部の内側に耐熱ガスケットを塗布しジョイント部を差し込みストッパー部に当たるまで奥まで差し込みます。スイングアームのピボットボルトには、純正のカラー、純正のワッシャ、②マフラー COMP. (ステー部) フランジナットの順に仮締めします。

※マフラージョイント部で使用する推奨耐熱液体ガスケット
スリーボンド 1207B 相当品
ロックタイト 5699 相当品



- ②マフラー COMP. のサイレンサー部に
 ⑥バンドラバーをセッティングした
 ⑤サイレンサーバンドを通し、写真を参考に
 手前から、⑬フランジソケットキャップ
 スクリュー 8x45、⑤サイレンサーバンド、
 ⑭ブレンワッシャ 8mm、⑤サイレンサー
 バンド、④ステー COMP.、⑨フランジナットの
 順に仮止めします。



- キックスターアームを取り付け、ボルトを
 規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
 ボルト
 トルク：10N・m (1.0kgf・m)



- シリンダーヘッドエキゾーストポート部の
 フランジナットを規定トルクまで均等に締め
 付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
 フランジナット
 トルク：18～20N・m (1.8～2.0kgf・m)



- マフラスター COMP. スター部のフランジ
 ナットを規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
 フランジナット
 トルク：59N・m (6.0kgf・m)



- サイレンサーステー上部の⑫ソケットキャップ
 スクリュー 8x40 を規定トルクまで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
 ソケットキャップスクリュー
 トルク：25N・m (2.5kgf・m)



- サイレンサーバンド部の⑬フランジソケット
 キャップスクリュー 8x45 を規定トルクまで
 締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
 フランジソケットキャップスクリュー
 トルク：25N・m (2.5kgf・m)



- サイレンサー部のネームプレート及び認証
 プレートの保護フィルムを剥します。



- マフラーに付着した汚れをよく拭き取ります。
 ○エンジンを始動させ、排気漏れの有無を確認
 します。

⚠ 警告：必ず換気のよい場所で行う事。

- 各部をもう1度規定トルクで増し締めします。

⚠ 注意：必ず冷間時に行う事。
 ⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

